保幼小中一貫教育だより ~豊かな自然と豊かな人材で豊かなこどもを育てる~



豐龍の風

発行: 豊能町教育委員会 第86号 R5.1.16

保幼小中合同研修会 開催

12月26日(月)に、東能勢小学校体育館で保幼小中合同研修会を開催しました。研修会では、各学校園の取組み発表や、来年度から統一様式を導入する「キャリア・パスポート」についての説明を行いました。また、そのあとの全体交流会では「15年間をつなぐ学習・生活のきまりについて考える」というテーマで、保幼小中の先生方が小グループに分かれ、"今求められている教育"に照らし合わせ、各学校園所のきまりについて意見交流を行いました。







【参加された先生方の感想 ~一部抜粋~】

- ・ ふたば園や吉川小学校のように、各学年の取り組みが例年実施できる形で記録されているのがいいと思った。吉川小学校の川遊びや水生生物調査は、指導してくださる方がいらっしゃって、羨ましく思いました。
- ・ 社会で生きていくために必要な「きまり」を伝えていくことも大事だが、誰にとって必要な「きまり」なのか、今の時代に合っているのか見直していくことも必要だと感じた。
- ・ 保幼小中できまりを知れたのは、積み上がりが見えてよかった。きまりにも系統性を見ながら、見通しを持って生徒指導に当たることが大事だと思いました。
- ・ 学校の状況によってきまりに違いがあることを知りました。子どもにとって押し付けられるものでなく、支えになるものであるべきであると改めて思いました。また、同じ学校の中にあっても、学年の実態によって指導の度合いが変わってくることがあるかもしれませんが、教師間で共有して一体となって指導にあたることが大切だと思いました。
- ・ 保幼、小、中が一度に集まって交流できて良い機会でした。互いの視点を知り合えて勉 強になりました。

当日は、最高気温が6℃というたいへん寒い中での開催となりましたが、各校園所の先生方が、子どもたちの姿をイメージしながらこれからの教育について熱く語り合いました。先生方が、それぞれの校種の垣根を越えて子どもたちについて意見を交わすことができる豊能町のよさを改めて感じました。

義務教育学校開校に向けて 一新たな学校文化を創る一

令和8年4月の義務教育学校開校まで3年余りとなりました。開校に向け、東地区は先行して5・6年生が中学校校舎で学校生活を始め、様々な異学年交流や小・中学校の教職員が一緒に授業研究や研修を重ねています。西地区においても、今年度から小中合同研修会が行われ、小学校と中学校の教職員の交流が進められています。

東能勢小中学校冬季教職員研修(12月26日開催)

前期・中期・後期学部の教職員がそれぞれ分かれたグループで、今年度をふり返り、意見交流をしました。この会で出された意見をもとに、次年度へ向けた準備が進められます。

【先生方の感想 ~一部抜粋~】

- ・動き始める前は小中一貫をすることに否定的な空気も感じていましたが、今はどうしたら良く なるかを全員が考えていて、良くなる方に動こうとしていることが感じられました。
- ・「今までこうしてきた」ということが難しくなった時こそ、小中の先生が知恵を出し合って、よりよい形をつくる努力が必要だと思いました。
- ・5・6年生は「最高学年」というイメージが強かったですが、1~9年生のどの学年もどこかで輝く場をという話になった時にそうだなぁと思いました。自分の固定観念を崩していく必要があると感じました。

西地区合同研修会(1月10日開催)

小学校と中学校の教職員がそれぞれ3つのグループに分かれて、 各校の子どもたちの様子の交流や、知りたいことなどを質問し合い、 学校間・校種間の違いを知る機会となりました。

【出された意見や質問】

- ・小学校の給食や昼休みの時間は、どれくらいあるのですか?
- ・タブレットは、どのように活用していますか?
- ・3年後の義務教育学校に向けて、子どもたちが困らないように、スムーズに移行できるように準備するには…。
- ・違いのすり合わせは、大切である。

指導面や生活面において、小学校と中学校の違い、小学校どうしでの違いがあります。その違いを理解し合うことが、一つの学校になる上で大切です。なぜ自分たちは大事にして取り組んでいるのか、なぜその違いに違和感や戸惑いを感じるのか、お互いに言葉にしていくことが、理解し合うことにつながっていくのではないでしょうか。

令和8年4月、小学校でも中学校でもない新しい種類の9年制の学校 「義務教育学校」が誕生します。

新しい学校の文化が、こうした研修を通して、創られていっています。

標準服検討部会・開校準備委員会の会議録について

・前号でお知らせしていた通り、準服検討部会・開校準備委員会の会議録(概要)を町 HP に掲載しました。詳細は、下記URLよりご覧ください。

こちらをクリック ⇒ https://www.town.toyono.osaka.jp/page/page005659.html

